

アンケートの結果「真弓1丁目公園」でこんなことをする・こんなことしたい

項目	得票数	項目	得票数
○誰でもが使いやすい公園にする	13	○公園で体操する(ラジオ体操 ほかなど)	2
○地域の交流イベントをする	8	○みんなで弁当を食べる	2
○四季の花や木を楽しむ	8	○子どもが自然とふれあう	2
○子どもから大人までみんなで遊ぶ	7	○花見をする	2
○遊具や砂場で楽しく遊ぶ、親子で遊ぶ	6	○公園内をウォーキング、散歩する	2
○ベンチに座って休憩	6	○みんなで公園をきれいにする	1
○健康遊具を使って軽い運動をする	4	○「ぼー」としたり、休憩・寝転んだり	0
○友達とおしゃべり	4	○みんなで樹木を剪定する	0
○公園で走り回る(鬼ごっこ など)	2		
その他の意見			
○屋根付きの休憩施設(UVカット対応の屋根)		○遊歩道を設置してほしい	
○四季を楽しめる樹木が欲しい		○宅地を考慮した出入り口の設置	

※公園の利用イメージの傾向を共有するためのアンケートです(一人5点まで)

第3回真弓1丁目公園ワークショップのご案内

日時:平成29年2月19日(日)

14:00~16:00頃

会場:真弓第1集会所

内容:『こんな公園がエエな!』

2回目は、公園の利用活性化に向けて夢を語り合い、これからの取り組みや必要な改修についてかんがえます

お問合せ:生駒市みどり公園課(担当:銭谷)

TEL:0743-74-1111(代表)



第1回「公園のエエとこ・アカンとこ」

12月11日(日)

済

第2回「こんな公園がエエな」

1月15日(日)

済

第3回「公園の計画案をつくろう」

第4回「こんな公園になる」

ワークショップとは?

参加者みんなが同じ土俵でアイデアを出し合い、主体的に公園づくりを進める話し合いの場です。時にはカードを使った時にはグループに分かれたり、子どもから大人まで、誰もが話のしやすいオープンな雰囲気の中で、ひとつの計画案をまとめていきます。



平成29年2月 生駒市

寒の入りとなり、冷気がひとしおきびしくなってきました。

地域みなさんと生駒市が一緒になって、「真弓1丁目公園」を誰もが使いやすい愛されるものにするために、「真弓1丁目公園ワークショップ」を開催しています。

去る1月15日には、第2回ワークショップを開催し、たくさんの方々にご参加いただきました。

前回の内容をふまえ、真弓1丁目公園の利用方法をアンケートで整理した後、グループに分かれて公園の計画案を考えました。

今回は、これまでの検討を基に計画案をまとめ、公園の利活用や管理についても考えます。ぜひ参加ください。



ワークショップは
子どもも大人も誰でも
参加大歓迎
皆様のご参加を
お待ちしております!

第2回ワークショップの様子

1月15日(日) 14:00~16:00



始まりのあいさつ



第1回WSの確認をしました



公園の使い方についてアンケートをしました



グループワークの意見を
まとめました



グループワークでは、色々な
アイデアがでました



真弓1丁目公園がこんな公園になると いいな

公園の整備テーマ

『子どもから高齢者までが楽しめる公園』

多目的広場について

★多目的に使える広場

- ・広場の凸凹を補修する
- ・部分的にゴムマット等を敷く
- ・地域の交流イベントに使う
(バーベキュー、もちつき大会、花見、プール 等)
- ・広場の外周部にフェンスを設ける



★既存施設の改善

- ・コンクリート製のベンチを木製ベンチ等に変更

★整備が難しい項目 (残念アイデア)

- ・ウォーキングコースを公園内に設けるのは、ワークショップで難しいと判断されました。
- ・電源の確保 (自治会で設置費用、維持管理費用の負担が可能であれば設置可能)
- ・大型の複合遊具等は、公園の大きさや予算の面から考えて、難しいと思います。

あそびの広場について

★シンボリックな遊具がある広場

- ・砂場は、無くても良い (砂の管理が大変、あまり利用していない)
- ・複合遊具の設置 (シンボリックな遊具を設ける)
- ・高齢者も楽しめる広場にしたい
(孫を連れて一緒に遊べる公園、健康遊具の設置)

《公園全体の空間構成について》

第2回のワークショップでは、誰でもが移動しやすいようにスロープを設けて欲しいという意見を頂きました。

次回のワークショップでは、具体的にどんなことが整備可能かを考えていきます。



緑について

★四季を感じることの出来る公園

- ・花壇を広げる
- ・花の咲き木 (サクラ等) を植える
- ・四季を感じることの出来る低木を植える
- ・今のままの緑の量でよい
- ・ポプラの木 (本数) が多すぎる
- ・ポプラの木を部分的に伐採してもよいのでは?



公園全体について

- ・幅広い年齢層が利用できる公園にしたい (子どもや高齢者に特化した公園にはしない)
- ・スロープを設置 (階段部分は、スロープに改修)
- ・スロープ部には、手すりを設ける
- ・出入り口の改修時には、隣接する居住者と場所等について調整する
- ・水栓を追加する

